



世界をフィールドに
問題解決に挑みたい

Faculty of Economics

経済学部



<https://www.econ.osaka-cu.ac.jp/>
06-6605-2251

仮説と検証に基づく柔軟な思考力で
常に時代に即した解決策を創造していく。

学びの特長

グローバル・プラクティカル・ エコノミスト(GPE)を育成

グローバルな経済・社会が直面する課題を的確に捉え、経済学の知識を生かしてそれを分析し、複眼的な構想力と周りとの協力によって解決方法を立案できる人材=GPEを育成します。

少人数演習・2段階サイクルで 自主性と思考能力を伸ばす

1・2年次には少人数の演習型授業で基礎を固め、3・4年次にはゼミ討論会などで応用力を伸ばす2段階サイクルを採用し、経済学を段階的に学びます。自己で課題を設定・分析・結論を報告し、論文で示す能力を養います。

興味に合わせて学びを深める 6部門の多種多様な専門講義科目

経済理論・経済統計論・経済史・経済政策論・経済構造論・国際経済論の6部門の専門講義科目に加え、英語で講義を行う科目も設置。一人ひとりの興味関心に合わせて、専門知識を深めていくことができます。

Student Voice 在学生の声

グローバルな視点から、健康と貧困の関係性の追究に挑みます。

経済学はアプローチが幅広く、ひとつのテーマを多角的に学べるのが魅力。特に私は人々の健康と貧困の関連性に着目し、持続可能な社会を目指す研究に取り組んでいます。海外でのフィールドワークで学んだグローバルな視点を、課題解決に生かしていきたいです。

経済学科 4年生 鎌田 梨世
兵庫県立神戸高等学校卒業



Challenge of OCU 大阪市大の挑戦

少子高齢化・
人口減少時代を生き抜く

経済学科 杉田 菜穂先生

人口問題への政策的対応について学びを深めています。ポジティブ・アクション、ワーク・ライフ・バランス、ダイバーシティといった「人口減少時代の政策キーワードを自分たちに引き付けて考え、できることを見つけてやってみる」をスローガンに教室を飛び出して、高等学校や企業などとの連携による価値の創造に取り組んでいます。



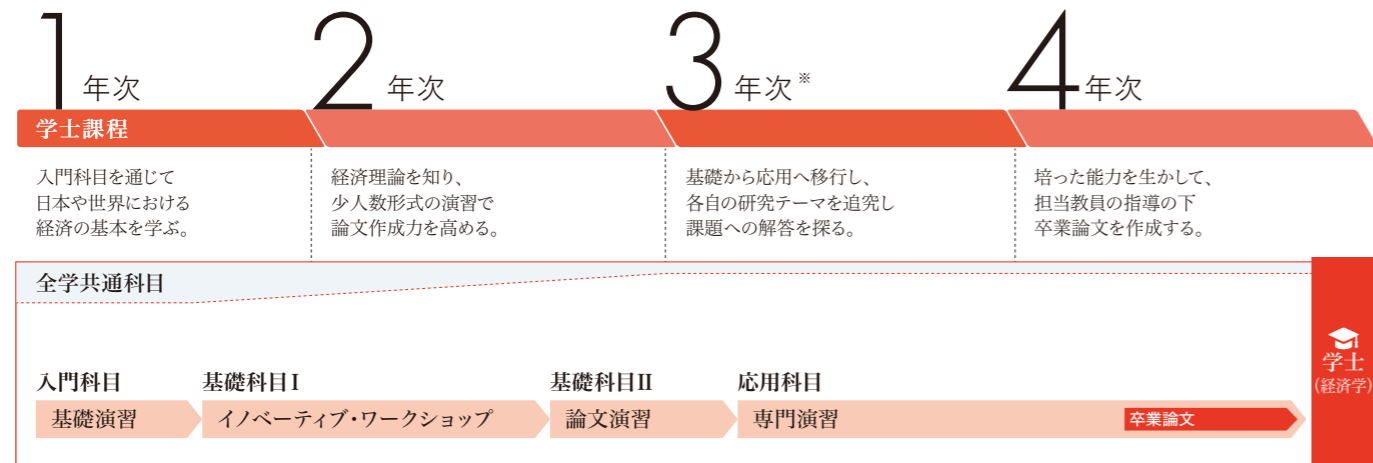
Professor's MESSAGE

社会・経済問題について、教員や他の学生と共に考えましょう。

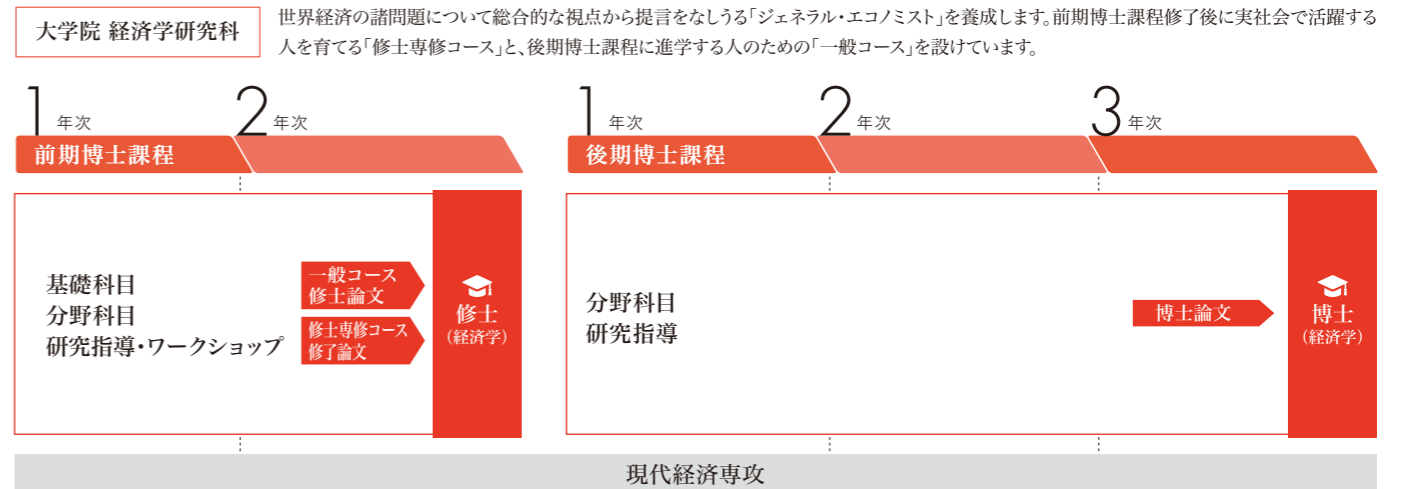
Q&A 経済学を学ぶメリットとは？

経済はどのように動くのか、金融の仕組み、政府の役割など、現代社会で働いて生活するためには、経済への理解が必要不可欠です。そして、経済の仕組みへの理解や洞察は、ビジネスはもちろん、家計の資産運用にも役立ちます。さらに、経済学の学習で身に付けた感性と論理的な思考は、生きていくためのさまざまな問題解決を助けてくれるでしょう。

I Curriculum I



※:成績優秀者は3年に大学院を受験することができます。



I Study Program I

経済学科

経済学は人の活動の全てを分析対象とし、どうすれば社会・経済がより良くなるか考える学問です。問題に取り組む際には仮定の下で論理を積み重ね、データ分析により導き出した答えを検証します。また、グローバル化・情報化という時代の潮流に対応し、英語による講義やコンピュータ講座などを開講。学びやすく多彩なカリキュラムで、グローバルに活躍できるエコノミストを育成します。



専門講義科目[6部門]

経済理論 ・経済原論I ・経済変動論 ・社会思想史 ・経済原論II ・経済学説史 ・社会経済論 等	経済統計論 ・統計解析論 ・経済統計論 ・計算機経済学 ・計量経済学 ・経済情報論 等	経済史 ・日本経済史 ・アジア経済史 ・西洋経済史 ・戦後経済史 等
経済政策論 ・社会政策論 ・財政学 ・金融経済論 ・労働経済論 ・公共経済学 ・地方財政論 ・経済政策論 ・日本経済論 等	経済構造論 ・空間経済学 ・産業組織論 ・産業経済論 等	国際経済論 ・国際経済学 ・経済開発論 ・中国経済論 ・国際通貨論 ・国際協力論 ・アジア経済論 等

英語で行われる講義 ・ Economic Reading ・ Introduction to International Economics ・ Global Economy ・ Lectures on Economics A・B

演習科目

- 基礎演習(1年次前期)
- イノベティブ・ワークショップ(1年次後期・2年次前期)
- 論文演習(1年次後期～)
- 専門演習(3・4年次)

入門・基礎科目I

- 日本経済の論点
- 世界経済の論点
- 近代経済学(マクロ1,2)
- 近代経済学(ミクロ1,2)
- 政治経済学I,II
- 基礎・経済統計
- 経済数学

経済学部のココもCHECK!

エクセレント・グローバル・プラクティカル・エコノミスト認定制度

経済学部のカリキュラムは、グローバルな視野を持ち、他者と協働して問題を発見し解決できる人(グローバル・プラクティカル・エコノミスト:GPE)を育成するものになっています。語学、グローバル・コミュニケーション、問題発見、理論・分析の4分野の全てで一定の条件を満たした学生を、エクセレント・グローバル・プラクティカル・エコノミストとして認定します。

英語学習相談室

英語科目やレポート等の相談、英語によるプレゼンテーションの添削や練習、英語論文のアドバイスはもちろん、「英語力をあげたい」、「英語のコミュニケーション力をつけたい」など、英語、英会話に興味のある学生に対して、イングリッシュスピーカーによる英語学習相談をしています。

I 講義紹介 I



政治経済学I
若森 みどり先生

講義では、労働や土地や貨幣を「もともと売るために生産された商品」であるかのように取り扱い、利潤の増殖を目指す資本主義(市場社会)の仕組みや制度的矛盾について解説します。関連させて、過労死や長時間労働、貧困、非正規雇用、金融危機、環境問題などの現代社会の諸問題を考察します。



経済史上級講義
彭 浩先生

長期的な近代化(16~20世紀)を主題に、日本列島がどのように世界と経済的につながっていったかをダイナミックに考えます。オリジナルな文献史料の解説やデータ分析を通じて、大阪、神戸、横浜、長崎などの港町の発展過程を説き、世界各地の貿易都市と比較しながら世界経済一体化の歴史を探求します。

学部ごとの注目情報をお届け

TOPICS

地域と連携しながら、自主的な学びを

松本ゼミ(財政学)では、「現場主義」を合言葉に地域との連携を通じて行財政の在り方について学んでいます。最も大事にしていることは、「自分の頭で考えること」です。地域の方々や教員のアドバイスをもとに自分たちで課題を設定し、解決の方策を考える。容易なことではありませんが、実社会でも役に立つスキルを身に付けることができます。



鳥取県での現地調査

I 卒業生紹介 I

学生時代の多様な経験を通して自ら行動する姿勢が身に付きました。

大学卒業後、商社(双日)にてインドネシアにおける都市開発事業等に携わった後、現在は三井不動産で不動産テック領域を中心とした新規ビジネス開発を進めています。学生時代は部活動、留学、アジア放浪など、さまざまなことを経験できた貴重な期間でした。市大では講義やゼミはもちろん、その他の経験を通して、自ら考え行動するという姿勢を学べたと考えています。学内の多様なカリキュラムはもちろんのこと、学外においても学びの場は無限にあるので、ぜひ皆さんも主体的に動き、好きなことをとことん追究して突き進んでいってください!



経済学部 経済学科
2012年3月卒業
塚田 竜也
三井不動産株式会社
経営企画部

Q&A 社会に開かれた学問、学部としてどのようなことを行っていますか?

経済学部では、活動的で多様な潜在的能力を持った学生を広く求めたいと考えています。そのために、10年以上も前から学部・大学院において社会人選抜やユニーク選抜を行っています。もちろん、教員そして学生の国際交流や多くの留学生の受け入れなども率先して行っています。

Q&A 卒業後はどのような分野で活躍できるのですか?

経済分析が必要な金融や、国や自治体の全体を視野に入れる公務員は、経済学部出身者にアドバンテージがあります。また、経営には、自らの会社のことだけでなく経済全体のことを考える必要があるため、多くの卒業生が経営スタッフとして活躍しています。経済学を学ぶには多彩な才能が必要なので、他学部と比較しても幅広い業種と職種で通用します。